

令和4年度予算の概要

令和4年2月14日に開催された、山武郡市広域水道企業団議会2月定例会において令和4年度の予算が可決されました。以下に、その概要をお知らせします。

○業務の予定量

給水戸数	66,210戸
年間総給水量	18,340,000 m ³
一日平均給水量	50,247 m ³
主要な建設改良事業	
配水管布設事業	230.0 m
配水管改良事業	7,585.0 m
配水管移設事業	67.0 m
配水場整備事業	東金配水場場内連絡管更新工事
電気設備更新事業	東金配水場電気設備更新工事

○予算の規模

<収益的収支>水道水をお届けするための財源と費用（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	令和4年度 A	令和3年度 B	増減額 A-B	前年比 (A/B)×100
	千円	千円	千円	%
水道事業収益	5,329,521	5,186,752	142,769	102.8
営業収益	4,162,616	4,074,558	88,058	102.2
営業外収益	1,143,987	1,077,932	66,055	106.1
特別利益	22,918	34,262	▲ 11,344	66.9
水道事業費用	5,056,519	4,882,741	173,778	103.6
営業費用	5,033,178	4,860,794	172,384	103.5
営業外費用	17,810	16,436	1,374	108.4
特別損失	531	511	20	103.9
予備費	5,000	5,000	0	100.0
収支差引	273,002	304,011	—	—

【水道事業収益】

営業収益の水道料金と営業外収益の企業団を構成する市町および千葉県からの補助金などが主なものです。

【水道事業費用】

九十九里地域水道企業団に支払う受水費(約29億円)などの固定的経費が主なもので、費用全体の約8割を占めております。

＜資本的収支＞水道施設を整備するための財源と費用（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	令和4年度 A	令和3年度 B	増減額 A－B	前年比 (A/B)×100
	千円	千円	千円	%
資本的収入	708,441	724,524	▲ 16,083	97.8
企業債	411,800	430,400	▲ 18,600	95.7
国庫補助金	252,382	231,607	20,775	109.0
工事負担金	44,259	62,517	▲ 18,258	70.8
資本的支出	2,444,570	2,186,525	258,045	111.8
建設改良費	2,359,029	2,102,397	256,632	112.2
企業債償還金	85,541	84,128	1,413	101.7
収支差引	※ ▲ 1,736,129	▲ 1,462,001	—	—

【資本的収入】

基幹管路耐震化工事や重要給水施設配水管耐震化工事の財源に充てるための企業債及び国からの補助金が主なものです。

【資本的支出】

老朽化した配水施設の更新や災害に備えた管路の耐震化などに要する建設改良費が主なものです。

※令和4年度の収支差引で不足する額17億3千612万9千円については、過年度損益勘定留保資金などで補てんします。損益勘定留保資金とは、実際に現金支出を伴わない減価償却費や資産減耗費などによって企業の内部に留保される資金で、資本的支出の財源になります。